

雷保護システム技能者講習会カリキュラム

2023 年版 実施例

講習時間 (分)	内容
9:15-9:30 (15)	雷保護システム普及協会【理事長】開会の挨拶
9:30-9:45 (15)	【専門家講師】第 1 編 (雷現象と雷被害)
9:45-10:35 (50)	【専門家講師】第 2 編 (雷保護システムの法規・規格・保守)
10:35-10:45 (10)	◆休憩
10:45-11:45 (60)	【専門家講師】第 3 編 (電気・電子機器の雷保護対策) 基礎編
11:45-12:45 (60)	◆昼食 休憩
12:45-14:10 (85)	【専門家講師】第 4 編 (外部 LPS・内部 LPS) 応用編
14:10-14:20 (10)	◆休憩
14:20-15:50 (90)	【専門家講師】第 5 編 (電気・電子機器の雷保護対策) 応用編
15:50-16:00 (10)	◆休憩
16:00-16:30 (30)	修了考査票 (効果測定試験) ※テキスト参照可

講習会講師陣は、我が国でもこの分野では技術力の高い専門技術者で構成しています。

講習会風景



第 5 章では説明と SPD 試験実演が確認できます。



* 予約した、会場の運用ルールに従っていただきます。(飲食禁止・ごみ処理など)

* 60 分以上の講義の場合 5 分程度の休憩を講師が設ける場合があります。

* 受講中の携帯電話の電源等の対応は、マナーモードで対応願います。

やむを得ない場合、室外で応答対応を願います。(効果試験に関することが講師から解説がある場合があります)

* 効果測定試験には、筆記具を必要とします。

以上